

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 30 年 11 月 21 日

理事長 清野 智

訪日外客数(2018 年 10 月推計値)

◇ 10 月 : 前年同月比 1.8%増の 264 万 1 千人

- 2018 年 10 月の訪日外客数は、前年同月比 1.8%増の 264 万 1 千人。2017 年 10 月の 259 万 5 千人を約 4 万人上回り、10 月として過去最高を記録した。
- 韓国、台湾、香港においては、昨年は 10 月上旬にあった休暇が、今年は 9 月下旬となったことなどもあり、前年同月を下回った。一方で、欧米豪市場については、好調なクルーズ船需要や訪日旅行プロモーションの効果により、9 市場すべてで好調な伸びを示し、訪日外客数全体としては増加に転じた。
- 市場別では、16 市場（中国、タイ、シンガポール、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、スペイン）で 10 月として過去最高を記録した。なお、1 月からの累計では、ベトナム（33 万人）、イタリア（12 万 9 千人）、ロシア（7 万 9 千人）、スペイン（10 万 4 千人）の 4 市場が 10 月までに昨年の年計を超え、過去最高を更新した。
- なお、JNTO ではグローバルサイトでの情報発信のほか、関西ならびに北海道の観光復興に向けた支援事業等を実施し、旅行需要の回復に引き続き取り組んでいく。

* 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003 年~2018 年) (PDF・Excel)」

* 最新の市場動向トピックス

https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html

※9・10 月のトピックスは 11 月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：
企画総室 調査・マーケティング統括グループ
TEL : 03-6691-0939

平成30年 訪日外客数・出国日本人数

2018 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)
Japan National Tourism Organization(JNTO)

平成30年11月21日
21/Nov/2018

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成29年 2017	平成30年 2018	伸率 Change %	平成29年 2017	平成30年 2018	伸率 Change %
1 Jan.	2,295,668 (2,006,775)	2,501,409 (2,171,045)	9.0 (8.2)	1,295,059	1,423,727	9.9
2 Feb.	2,035,771 (1,791,122)	2,509,297 (2,280,872)	23.3 (27.3)	1,493,399	1,390,518	-6.9
3 Mar.	2,205,664 (1,898,944)	2,607,956 (2,283,596)	18.2 (20.3)	1,745,412	1,807,063	3.5
4 Apr.	2,578,970 (2,300,476)	2,900,718 (2,603,797)	12.5 (13.2)	1,234,921	1,356,679	9.9
5 May	2,294,717 (2,020,226)	2,675,052 (2,391,395)	16.6 (18.4)	1,317,742	1,383,847	5.0
6 Jun.	2,346,442 (2,117,253)	2,704,631 (2,454,154)	15.3 (15.9)	1,336,169	1,421,649	6.4
7 Jul.	2,681,518 (2,426,074)	2,832,040 (2,564,205)	5.6 (5.7)	1,480,718	1,557,980	5.2
8 Aug.	2,477,428 (2,208,644)	2,578,021 (2,295,775)	4.1 (3.9)	1,888,071	2,033,435	7.7
9 Sep.	2,280,406 (1,965,310)	*2,159,600	* -5.3	1,622,694	1,630,029	0.5
10 Oct.	2,595,148 (2,289,918)	*2,640,600	* 1.8	1,459,083	*1,646,200	* 12.8
11 Nov.	2,378,079 (2,100,951)			1,546,985		
12 Dec.	2,521,262 (2,315,900)			1,469,039		
1~10 Jan.-Oct.	23,791,732 (21,024,742)	*26,109,300	* 9.7	14,873,268	* 15,651,100	* 5.2
1~12 Jan.-Dec.	28,691,073 (25,441,593)			17,889,292		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、2018年の*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2017年の値は確定値である。

◆注3: 訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2017) and provisional (2018), while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2018年10月 訪日外客数（JNTO推計値）

Visitor Arrivals for Oct. 2018 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2017年 10月	2018年 10月	伸率(%)	2017年 1月～10月	2018年 1月～10月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,595,148	2,640,600	1.8	23,791,732	26,109,300	9.7
韓国	South Korea	620,936	571,200	-8.0	5,838,929	6,269,200	7.4
中国	China	663,815	715,300	7.8	6,224,405	7,163,700	15.1
台湾	Taiwan	421,094	379,600	-9.9	3,881,359	4,069,500	4.8
香港	Hong Kong	171,103	169,500	-0.9	1,851,399	1,831,200	-1.1
タイ	Thailand	103,536	117,900	13.9	776,843	900,900	16.0
シンガポール	Singapore	32,090	35,100	9.4	267,178	295,900	10.8
マレーシア	Malaysia	39,356	39,100	-0.7	322,617	345,200	7.0
インドネシア	Indonesia	27,116	28,300	4.4	271,438	310,800	14.5
フィリピン	Philippines	42,097	47,300	12.4	334,851	401,400	19.9
ベトナム	Vietnam	32,461	39,400	21.4	264,340	330,700	25.1
インド	India	12,497	13,700	9.6	114,568	130,400	13.8
豪州	Australia	39,421	47,400	20.2	398,573	448,900	12.6
米国	U.S.A.	125,930	144,000	14.3	1,143,890	1,272,500	11.2
カナダ	Canada	29,398	33,800	15.0	253,531	274,900	8.4
英国	United Kingdom	33,227	36,900	11.1	262,544	283,700	8.1
フランス	France	30,173	34,300	13.7	232,445	265,000	14.0
ドイツ	Germany	22,081	24,900	12.8	168,200	184,400	9.6
イタリア	Italy	12,555	15,100	20.3	107,126	129,600	21.0
ロシア	Russia	9,315	10,800	15.9	63,700	79,300	24.5
スペイン	Spain	12,047	14,100	17.0	86,851	104,100	19.9
その他	Others	114,900	122,900	7.0	926,945	1,018,000	9.8

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2017年の数値は確定値、2018年の数値は推計値である。

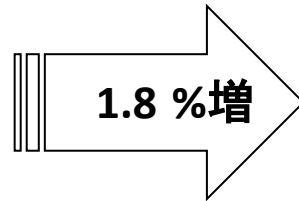
◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

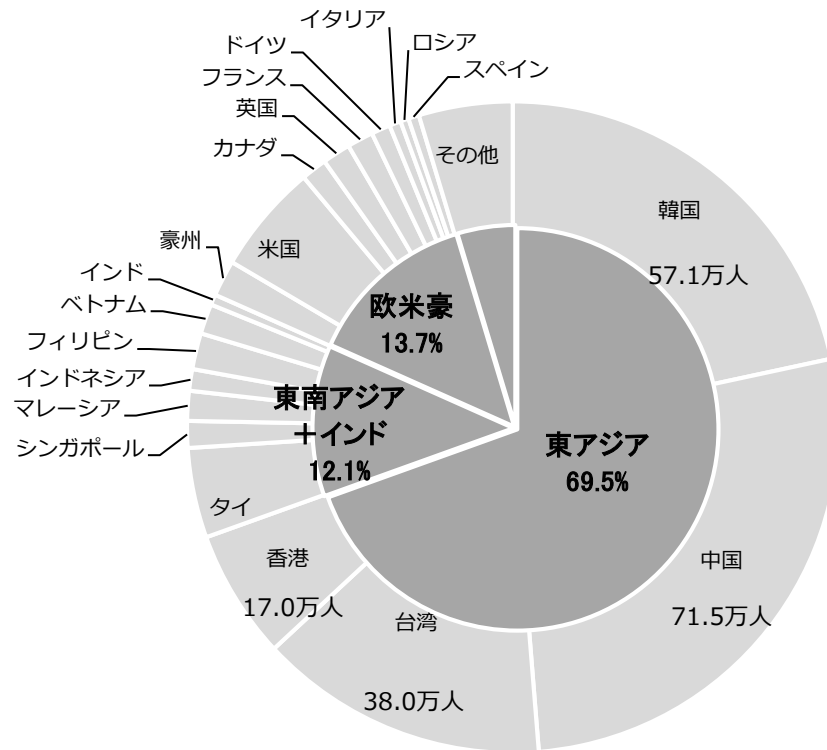
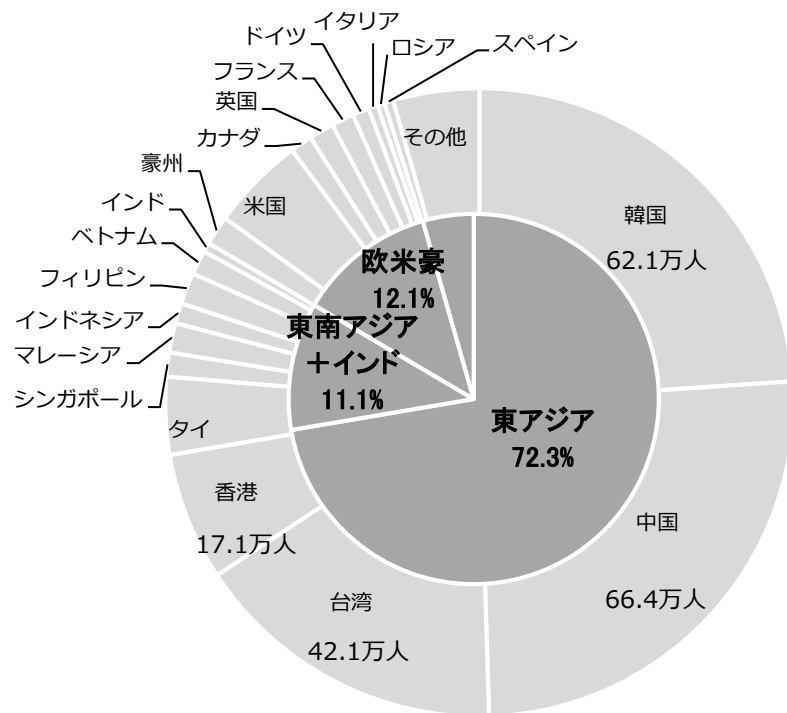
◆Note 2. Above figures for 2017 are definitive, those for 2018 are the preliminary ones estimated by JNTO

訪日外客数のシェアの比較 2017年/2018年

2017年10月
259万5千人



2018年10月
264万1千人



地域別訪日旅行市場の概況

1. アジア

①東アジア

- **韓国**は、前年同月比 8.0%減の 571,200 人であった。航空座席供給量は増加したものの、昨年 10 月であった秋夕（チュソク・旧盆休暇）が 9 月下旬となったことに加え、人気の旅行先である北海道において発生した北海道胆振東部地震の影響が一部残っており、訪日者数は前年同月を下回った。
- **中国**は、前年同月比 7.8%増の 715,300 人であり、10 月として過去最高を記録。台風第 21 号や北海道胆振東部地震等の自然災害の影響による訪日需要の減退は限定的であり、個人旅行が全体の訪日需要を牽引した。
- **台湾**は、前年同月比 9.9%減の 379,600 人であった。全体の航空座席供給量は増加したものの、昨年は 10 月にずれ込んだ中秋節休暇に加え、4 連休であった国慶節が今年は 1 日しかなかったこと、また台風接近の影響でクルーズに欠航が発生したことなどが相まって、訪日者数は前年同月を下回った。
- **香港**は、前年同月比 0.9%減の 169,500 人であった。航空座席供給量は増加したものの、台風第 21 号や北海道胆振東部地震等の自然災害の影響が一部残っており、訪日者数は前年同月をやや下回った。

② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 13.9%増の 117,900 人で、10 月として過去最高を記録。新規就航や増便により航空座席供給量が前年同月と比較して大きく増加したことに加え、タイ経済の堅調な成長や旅行博への出展等の継続的な訪日旅行プロモーションが訪日者数の増加に寄与した。
- **シンガポール**は、前年同月比 9.4%増の 35,100 人で、10 月として過去最高を記録。航空座席供給量の増加に加え、昨年度より秋季の訪日需要拡大のためのプロモーションを実施していることもあり、訪日者数は増加を維持した。
- **マレーシア**は、前年同月比 0.7%減の 39,100 人であった。機材変更や増便により航空座席供給量は増加したが、前年は設定されていた祝日及び祝日前後の臨時学校休暇が今年は無かった影響を受け、前年同月を下回った。
- **インドネシア**は、前年同月比 4.4%増の 28,300 人で、10 月として過去最高を記録。旅行博等の訪日旅行プロモーションは好評であったものの、5 月から就航していたインドネシア・エアアジア X のジャカルタ-成田線の運休の影響もあり、訪日者数の伸び率は前月に比べ鈍化し

た。

- フィリピンは、前年同月比 12.4%増の 47,300 人で、10 月として過去最高を記録。3 月からのジェットスター・アジアのクラーク-関西線の新規就航やフィリピン航空のセブ-中部線の増便等に加え、継続的な訪日需要により、訪日者数は 2 桁台の伸びを維持した。
- ベトナムは、前年同月比 21.4%増の 39,400 人で、10 月として過去最高を記録。大手旅行会社による秋の紅葉シーズンに向けたツアー販売やチャーター便、インセンティブツアーの催行に加え、グエン・スアン・フック首相の日本公式訪問（10 月 8 日～10 日）及びそれに伴う関係者の来日もあり、訪日者数は堅調な伸びを維持した。なお、10 月までの累計は 330,700 人となり、過去最高であった 2017 年の年計（308,898 人）を超えた。
- インドは、前年同月比 9.6%増の 13,700 人で、10 月として過去最高を記録。昨年 9 月にあった休暇が今年は 10 月になったことによる旅行需要の増加やインセンティブツアー成約増などにより、訪日者数は堅調に推移した。

2. 豪州、北米

- 豪州は、前年同月比 20.2%増の 47,400 人で、10 月として過去最高を記録。一部の州におけるスクールホリデー（春休み）開始日の後ろ倒しによる、9 月から 10 月への需要シフトや旅行博への出展、航空会社との共同広告などの訪日旅行プロモーションに加え、クルーズ船需要も継続し、訪日者数は堅調に推移した。
- 米国は、前年同月比 14.3%増の 144,000 人で、10 月として過去最高を記録。外国旅行需要自体が引き続き増加傾向にあることや、クルーズ会社との共同事業等により引き続き訪日クルーズ需要が好調であったことに加え、メディアへの情報提供、支援等の取り組みによる日本関連記事の露出が増加していることなどが訪日需要を下支えしたものと思われる。
- カナダは、前年同月比 15.0%増の 33,800 人で、10 月として過去最高を記録。6 月のエアカナダのモントリオール-成田線の新規就航による、直行便の座席供給量の増加やこれを契機とした共同広告事業の展開があったことに加え、クルーズ船を利用した訪日旅行が大きく伸長したことにより、訪日者数は 2 桁台の伸びを記録した。

3. 欧州

- 英国は、前年同月比 11.1%増の 36,900 人で、10 月として過去最高を記録。OTA との共同広告、メディアへの支援等による継続的なメディア露出のほか、大型クルーズの寄港により訪日者数増加に寄与した。
- フランスは、前年同月比 13.7%増の 34,300 人で、10 月として過去最高を記録。継続的に展開している航空会社との共同広告、メディア招請などの訪日旅行プロモーションに加え、7 月に開幕した大型日本文化紹介イベント「ジャポニスム 2018」におけるオリジナル訪日旅行パ

ンフレットの配布等が訪日需要の増加に寄与したと考えられる。

- ドイツは、前年同月比 12.8%増の 24,900 人で、10 月として過去最高を記録。堅調な経済状況や OTA との共同広告など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションの効果に加え、大型クルーズ船の寄港もあり、訪日者数は堅調に推移した。
- イタリアは、前年同月比 20.3%増の 15,100 人で、10 月として過去最高を記録。経由便の座席供給量の増加に加え、航空会社との共同広告や雑誌への日本各地の記事の掲載、JNTO イタリア語 Facebook での情報発信などによる旅行先としての日本の認知度の高まりや、クルーズ船の需要の増加もあり、訪日者数は引き続き好調に推移した。なお、10 月までの累計は 129,600 人となり、過去最高であった 2017 年の年計（125,864 人）を超えた。
- ロシアは、前年同月比 15.9%増の 10,800 人で、10 月として過去最高を記録。航空路線の新規就航や増便に加え、各地での日本関連イベントへの出展やセミナーの実施など、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日者数は 2 桁台の伸びを維持した。なお、10 月までの累計は 79,300 人となり、過去最高であった 2017 年の年計（77,251 人）を超えた。
- スペインは、前年同月比 17.0%増の 14,100 人で、10 月として過去最高を記録。外国旅行需要自体が増加傾向にあることに加え、航空会社や現地 OTA との共同広告など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本の認知度の高まりもあり、訪日者数は 2 桁台の伸びを維持した。なお、10 月までの累計は 104,100 人となり、過去最高であった 2017 年の年計（99,814 人）を超えた。